

彩の国まごころ国体 まごころ大会 大会旗・炬火リレー

歓迎式典にて 記念公園



炬火は最終ランナーから伊奈町長へ



「フレーフレーさいたま!」



①・③・④・⑥ 走者リレー
②・⑤・⑦ 自動車リレー



歓迎式典が行われる記念公園まであと少し!



たくさんのご声援ありがとうございます。

炬火保持者を先頭に、国体旗・全スポ旗を持つ走者そしてリレー隊長があとに続きます。

10月10日(日)曇り空のなか、彩の国まごころ国体・まごころ大会大会旗・炬火リレーが行われました。前日には台風22号が関東地方に上陸したため、走者によるリレーの開催が心配されましたが、沿道からあたたかい声援を受け、走者のみなさんは各区間約1kmのコースを走り抜けました。



上尾市から引き継いだ炬火が勢いよく燃えあがります。



白バイに先導され、中継地にやってきました!



役場・水道庁舎区間の走者(左)に炬火が引き継がれます。

参加者の声
前田 晃さん・福子さん(栄南)
「友人に声をかけられ、参加することに。1か月前から走る練習をしました。最初はプレッシャーもありましたが誰も代わってくれないので、あとはおもしろい走りのみです。1kmを6分で走るペース配分を考えるのが難しいですね。楽しく、完走できればと思っています。」



スタート前に



走る前に記念撮影「ハイ、チーズ!」

● 家庭婦人バレーボール

9月12日(日)
羽生市体育館ほか6会場

県内から70チーム(監督、選手を含め約1,200名)が参加し、伊奈町バレーボール連盟からも1チーム15名が参加しました。

白熱したシーソーゲームの末、初戦突破は逃がしましたが、チーム一丸となって精一杯がんばりました。

◎ 試合結果

1 セット
伊奈フレンズ20―22久喜クラブ

2 セット
伊奈フレンズ19―21久喜クラブ



● リレーヤード

9月12日(日)
さいたま市記念総合体育館

第59回
国民体育大会夏季大会
デモンストレーション
としてのスポーツ行事

約130名の選手が各部門に分かれて腕を競うなか、ポケットの部・車椅子組で、戸塚志郎さん(小貝戸)が優勝しました。

「1回戦目は、アリーナを囲むたくさんのギャラリイに緊張しましたが、それ以降はリラックスして試合に臨めました。優勝をねらっていたので、うれしいです」と受賞の喜びを語ってくれました。

